冬期日本語・日本文化研修（2016 年度）

１月２５日から２月１１日までの約３週間にかけて、３カ国５大学から１０名の研修生を受け入れて「冬期日本語・日本文化研修」を実施しました。本学の学生たちもサポーターとして活躍しました。

■研修生の所属大学

・安徽財経大学（中国）

・華僑大学（中国）

・蔚山大学校（韓国）

・台中科技大学（台湾）

・世新大学（台湾）

■研修内容

１． 日本語授業（浜田キャンパス）

２． 日本文化体験

（浜田キャンパス、松江キャンパス、出雲市内、浜田市内、松江市内）

浜田Ｃで「石見神楽」を学ぶ

浜田Ｃ学生との茶道体験

浜田Ｃ学生による日本文化紹介

紙漉き体験

夜神楽鑑賞

わかめ収穫体験（鎌手小学生とともに）

勾玉づくり

そば打ち体験

３．学生交流　／　フィールド・トリップ

（浜田キャンパス、松江キャンパス、出雲市内、大田市内、広島市内）

浜田Ｃ学生と昼食会

浜田Ｃ学生とのミニスポーツ大会

浜田Ｃ学生との歓迎会

浜田Ｃ学生とミニチュアづくり

浜田Ｃ学生との交流会

しまね海洋館アクアスの見学

松江Ｃ学生との交流

スケート交流　　　　　　　　　　柿本神社を散策

出雲大社を散策　　　　　　　　　松江フォーゲルパークの見学

平和記念館を見学

４．　地域交流（浜田市内、益田市内、松江市内）

浜田高校を訪問　　　　　　　　**美川公民館を訪問**

松江市民の皆さんと料理交流

■研修生からの感想

※研修生の言葉を原文に近い形で掲載します。

◆いろいろな人に出会って交流して本当に楽しかったです。たくさんの友達ができました。日本の文化を体験して、おいしい食べ物を食べて本当にいい経験です。

◆今回の研修に参加して、本当によかったです。いろいろな友達ができて、そしていろいろな所に行きました。

◆この 3 週間本当にお世話になりました。
感謝の気持ちをよく伝えられないかもしれませんが、私は心から皆と一緒にいろいろなことをして、本当に楽しかったです。

ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました！